

市町民税には減免制度があります！

今年になって所得が急減見込みの人は、期日に余裕をもって申請を！

尾北民商管内の3市2町には、所得減少により納付が困難となった人のための市・町民税の減免制度があります。

もともと余裕がないのに今年は売上が急減して、とても市町民税を払えないという人は、減免の要件を満たしていないか表を確認してみてください。

市県民税の減免は、自治体ごとに前年所得の基準があります。江南市は310万円以下、扶桑町は270万円以下、犬山市、岩倉市、大口町は210万円以下です。去年の所得がこれを上回る場合は、所得減による市町民税の減免は受けられません。

また岩倉市は、納税者の生計を一にする者も含めて所得半減の見込みの場合のみ、市民税減免の対象になります。

自治体によって申請

の締切日も違うので、今年の所得が半分以下になる見込みの人は、早め早めに民商にご相談ください。

尾北民商

2021年
6月21日号

TEL 0587-54-0524
FAX 0587-54-1390



自治体名	前年度所得基準	今年の減少見込	今年所得見込額	減免の額	申請締切
江南市	210万円以下	2分の1以下		所得割額の全部	6月23日(水)
	210万円超 310万円以下	4分の1以下		所得割額の全部	
	210万円超 310万円以下	2分の1以下	135万円以下	所得割額の50%	
犬山市	210万円以下	2分の1以下	55万円以下	所得割額×減少率の50%	6月30日(水)
		2分の1以下	55万円超 105万円以下	所得割額×減少率の30%	
岩倉市	210万円以下	2分の1以下 (同一生計者達)	55万円以下	所得割額の50%	6月30日(水)
			55万円超 105万円以下	所得割額の30%	
扶桑町	210万円以下	2分の1以下		所得割額の全部	6月23日(水)
	210万円超 270万円以下	2分の1以下		所得割額の50%	
大口町	210万円以下	2分の1以下		所得割額の50%	6月29日(火)

例1、単身者の場合

2020年の所得200万円（控除額60万円）
市・町民税145,500円
今年の所得見込が100万円以下の場合

2020所得	2,000,000		減免額	納付額
控除合計	600,000	江南市	140,000	5,500
課税所得	1,400,000	犬山市	35,000	110,500
所得割額	140,000	岩倉市※	70,000	75,500
均等割額	5,500	扶桑町	140,000	5,500
2021市民税	145,500	大口町	70,000	75,500

※岩倉市は世帯全体で所得の半減が必要です。

例2、専従者の場合

専従者で昨年の給料300万円（所得192万円）
市・町民税154,500円
今年の給料を160万円（所得95万円）に下げた場合

2020所得	1,920,000		減免額	納付額
控除合計	430,000	江南市	149,000	5,500
課税所得	1,490,000	犬山市	22,350	132,150
所得割額	149,000	岩倉市※	44,700	109,800
均等割額	5,500	扶桑町	149,000	5,500
2021市民税	154,500	大口町	74,500	80,000

※専従者給与を下げた分、事業主の経費は140万円減ります。

核兵器の廃絶と日本の核禁止条約の批准を求めて平和行進に参加しました！

6月10日(木)に2021あいち平和行進の江南地区行動に尾北民商も参加しました。

当日は感染防止対策のため、皆で歩く本来の平和行進ではなく、江南市役所前の交差点を囲むように「戦争反対」「日本政府は核兵器禁止条約を批准せよ」などの横断幕や旗を掲げて平和運動を呼びかけました。



代表団は江南市との懇談を行い、その後に江南市役所南玄関前広場で、ペナント・折り鶴・署名・募金などの贈呈式を行いました。民商事務所に届けていただいた皆さんの平和署名や折り鶴も、この時に平和行進代表団に託しました。尾北民商は、核兵器のない平和で公正な世界を求めて、原水爆禁止の運動に合流します。